

資料 3

地域自治区振興事業の提案について

	事業名	内 容	備 考
	郷土資料館整備事業	<p>現在の展示品は漁業関係が多い。他の産業、教育、特に閉校となった小中学校の校旗及び各所資料を収集・展示する。</p> <p>施設が狭隘とされる場合は、群別スポーツセンターを改修、増築し整備する。</p> <p>歴史写真パネルコーナーを設ける等、趣向見聞に配慮する。</p> <p>旧名誉村民の方の紹介展示品がない。</p> <p>旧役場庁舎の展示コーナーを設ける。</p>	
	住宅整備事業	<p>旧職員住宅の払い下げ（土地付き）</p> <p>旧村有地の払い下げ（公募価格）</p>	
	高齢者支援事業	<p>介護付き高齢者住宅の整備</p> <p>区内の小規模集落に職員を配置し、地域の相談及び日常生活の生活支援に努める。（但し、平常時は所属部署にて勤務する。）窓口の創設</p> <p>当該地区の自治会に所属し、役員に就く。</p> <p>特別養護老人ホームの増床。</p> <p>配食サービスの充実（土日祝祭日・営業）</p> <p>ボランティア人材の育成（有償とする。）</p>	
	就学支援基金の創設	<p>高校の廃止に伴い、就学生に支援を行う。</p> <p>奨学資金の貸付を設ける。</p> <p>貸付希望者には所得制限（300万円以下）をし、就業時から返済する。（返済免除はない。）</p> <p>貸付者には連帯保証人をもって、返済の滞りを廃する。</p>	
	人材センターの創設	<p>家業に人材を求める職業に対し、派遣する。</p> <p>各家庭において、小破修繕等に困難を期するときに派遣する。</p> <p>日常生活に困難をもった相談に対し、すべてこれに対応する。</p> <p>窓口において業者対応し、相談者との連携を図る。</p> <p>センター運営の健全化を図るため、会員を募るなど業務の確立を図る。</p>	
	資料室の創設	<p>浜益村が合併したことに伴い、旧村の各種書物などが保管されている。これらを公開し、後世に伝える必要がある。</p> <p>現在の庁舎の空き室を改造し、各種歴史的書物を展示。</p> <p>郷土資料館との類似性もあるが、別途特殊性の資料も存在することから、新規整備する必要がある。</p>	